

会報

# シルバー やまがた

第132号 平成30年10月1日発行

(公社)山形市シルバー人材センター  
正会員数 1,067名 賛助会員 42個人・70団体 (8月31日現在)



悠創の丘 秋の装い (蔵王地区 後藤 悦孝さん撮影)

## — 内容紹介 —

- |    |                                |      |                       |
|----|--------------------------------|------|-----------------------|
| P2 | 安全就業標語入選発表会<br>安全講習会を実施        | P5   | 地域紹介 わが街自慢            |
| P3 | 10月は事業普及啓発促進月間です<br>安全講習会参加者の声 | P6~7 | 会員のひろば                |
| P4 | 女性部会だより<br>会員の状況・就業状況について      | P8   | 就業会員を訪ねて              |
|    |                                | P9   | 人あり・技あり・心あり<br>新入会員紹介 |
|    |                                | P10  | 事務局だより                |

ホームページでもご覧いただけます。

山形市シルバー人材センター

検索



# 第15回 安全就業標語入選発表・安全講習会の開催

## 安全就業標語入選作

### 最優秀

事故ゼロへ 気くばり目くばり 声かけを！ (樫山地区 工藤 俊二)

### 優秀

笑顔・あいさつ・基本のルール 守って今日も事故は0 (鈴川二地区 加藤 芳男)  
気を抜くな ゆるんだ気持ちが 事故のもと (南沼原地区 吉田 正)

### 佳作

事故ゼロは シルバーみんなの 合い言葉 (第六地区 山崎 正弘)  
仲間の一言 気をつけて 返す返事は そうだねー (鈴川三地区 藤田 清)  
安全作業 笑顔で声掛け 再確認 (東沢地区 板垣源太郎)  
「やった事にしよう！」 魔のささやき 事故を呼ぶ (金井地区 山口 重雄)  
楽しい職場 明るい笑顔で事故知らず 慣れた作業も気を締めて (山寺・高瀬地区 廣瀬 清三)  
事故防ぎ 生涯現役大切に 安全第一健康で (南山形・本沢地区 塩野美智子)

八月十日、山形テルサにて、第十五回安全就業標語入選発表会が行われ、応募数二二六編の中から、最優秀作品一編、優秀作品二編、佳作六編が入選発表されました。入選されました皆様、おめでとうございます。

## 安全講習会

安全就業推進委員会委員長 樋口 健一

八月十日、山形テルサにて、第十五回安全就業標語入選発表と表彰式後に、安全講習会が行われ、一二二名の参加がありました。

事故ゼロを目指し、全会員・職員が一丸となり安全就業について啓発に努めた結果、二十八年度は「ゼロ」を達成できましたが、二十九年度は、最悪の五件の事故が発生してしまいました。もう一度、全会員が「安全就業は何よりも優先する」を基本に日々「事故ゼロ」を目指し安全就業にご協力をお願いしたいと思います。

今年度の安全講習会はNRI社会情報システム(株)マーケティング担当課長の兼永敏博様に「安全就業について」と題しての講演をお願いしました。交通事故の問題からシルバー会員の就業先での事故発生要因等と具体的な注意事項を織り交ぜた講演で安全就業について大変参考になりました。交通事故の最大の要因は法令順守を怠ったための事故であり、法令をしっかりと守ることが最大の事故防止に繋がることと、高齢者は俊敏に行動ができないことを認識しなければならぬことを再認識できました。

安全を優先すると就業の利便性が悪くなり個人の自由が制約されるトレードオフの問題があります。安全に対する知識・意識を持ち、それに沿った行動をとることで安全が確保できることを認識すべきで、例えば安全作業のためにヘルメットを着用する。飛石による物損事故を防止のために防護ネットを設置するなどの行動は、作業する際自由を制約されるが安全を確保するためには絶対的だと判断すべきであることを感じました。

全国的に刈払い機での事故が多く発生しており各種刈払い機の刃の種類による異物の飛散する様子を動画で見ましたが非常に恐ろしいスピードで遠くに飛散するのを見て驚きを感じました。作業する際は最適な注意が必要であることを再認識できました。

注意事項として全ての就業について「安全第一、無理をしない」ことと「ルールを守る」ことが重要であり、安全を守る心構えとし「このくらい」「あとわずかだから」「今までなにともなかったから」は禁句にし、安全な就業を継続するためには横着心を防ぐことであることを学んだ大変有意義な安全講習会でした。



受賞者の皆さん

# 10月は事業普及啓発促進月間です

## — 生涯現役社会の一層の推進を —

国は、健康で意欲と能力がある限り働き続けることが出来る「生涯現役社会」の取り組みを進めています。当センターにおきましても、高齢者の希望に応じ就業の機会を確保し、その他生きがいの充実と福祉増進を図り、活力のある地域社会づくりに寄与することを目的として活動しております。

十月の事業普及啓発促進月間において、次の事業を実施いたしますので、会員の皆様の参加をお願いいたします。

### 一 事業実施期間

十月一日(月)から十月三十一日(水)

### 二 事業の実施内容

①会員と市民が交流するシルバーフェア等会員互助会文化祭(作品・パネル等展示)  
十月二十八日(日)から十月三十日(火)

②役員、会員によるボランティア活動等の社会奉仕活動の実施  
会員による街路清掃活動 十月三十一日(水)山形駅西地区

他、地区研修会場等の清掃等社会奉仕活動の実施  
③マスメディアに対する報道の働きかけ  
普及啓発活動内容等の山形市役所市政記者クラブへの情報提供

④ポスター、リーフレット、広報用映像等を活用した役員、会員

による普及啓発活動、及び加入の働きかけの実施

役員による街頭啓発活動(イオン山形南店・山形北店)十月二十三日(火)午前十時



⑤一・二(イチイチ)運動の推進



## 安全講習会 参加者の声



参加された皆様には、アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。安全講習会に参加して良かったとの声が多くありました。

- アンケート調査日 平成30年8月10日
- アンケート回答数 99名(81%) (男性90名・女性9名)



### 設問1 安全講習会について

ほぼ毎年参加 66名(67%)  
初参加 33名(33%)

### 設問2 就業先で安全就業で注意している点

- ①安全確認を怠らない。
- ②仕事は確実に、丁寧に行なう。
- ③就業マニュアルに沿って忠実に行なう
- ④熱中症対策や健康管理に留意。
- ⑤ゆとりをもって行動する(時間前に出勤)

- ③手がすべって物を足元へ落としたが、安全靴でけがはなかった。
- ④冬屋上の巡回中、雪で凍結したところで滑り手をついてしまった。
- ⑤剪定中、突然ハチが飛び出してきて刺された。
- ⑥駐車場管理で、突然車が動き出しあやうく接触しそうになった。
- ⑦誘導を無視して子供が車道に飛び出した。
- ⑧火災報知器が鳴った(誤報だったが…)

### 設問3 工作中、ヒヤリ・ハットの経験

あり/32名(32%) ・ なし/67名(68%)

- ①ドアからクギが飛び出ていて痛かった。
- ②駐車場管理で冬、巡回中凍結したところで転び頭を打った。

### 設問4 今後の安全講習会への要望

- ①お盆に近くない開催日を希望。
- ②清掃機器等の安全性についてのビデオ講習会を希望。

# 女性部会だより

女性部会長 塩野 美智子

楽しみにしていた施設見学会が五月二十四日に行われました。二十六名の参加者でした。新緑の香り漂う野草園では、小雨の中広大な敷地を散策しながら見学する皆さんは素晴らしく元気でした。ミヤマカスミサクラという、世界で唯一の木を見ることが出来感動してきました。五月の連休頃が見ごろだそうです。シルバーの本木理事より苗をお土産に頂きありがとうございました。

県庁の食堂で昼食を済ませ、県警本部を訪問しました。交通管制センターでは、車輪感知器でスピードと台数を測定、県内の交通情報を察知しています。地下の部屋には通信指令室があり、事件や事故等二十四時間年中無休で対応してくれる#9110が有ることを知りました。DV・虐待・ストーカー・詐欺、悪徳商法・交通事故等何でも相談してください。住所



体験乗車する大嶋さん

氏名、電話番号を明確に伝える事が大事です。事故の時は大きな目標となる建物を伝える事、また知らない土地で遭遇した時は近くの方から住所を聞いてすぐ本部に通報する事。高齢者の方の運転には十分気を付けてくださいと念を押されてきました。最後に白バイに体験乗車して写真を撮って頂きました。格好いいね、大嶋さん!!

## 会員の状況・就業状況について 平成30年4月から平成30年8月末まで(上半期)

### ①会員の状況

月別	入会者数	退会者数	当月末会員数	備考
30.3.31			1,086	
4月	11 (男 9、女 2)	113 (男 79、女 34)	984	
5月	22 (男 18、女 4)	1 (男 1、女 0)	1,005	
6月	33 (男 19、女 14)	1 (男 1、女 0)	1,037	
7月	13 (男 10、女 3)		1,050	
8月	17 (男 11、女 6)		1,067	
合計	96 (男 67、女 29)	115 (男 81、女 34)	1,067	男：806 女：261

### ②就業状況

区分	職群	就業延人員	備考
一般受注	技術群	22	経理事務、パソコン作業 など
	技能群	5,542	襖張り、障子張り、剪定 など
	事務整理群	1,542	賞状筆耕 など
	管理群	21,616	駐車場管理、施設管理 など
	折衝外交群	431	量販店での作業 など
	一般作業群	18,098	除草、草刈り、清掃 など
	サービス群	464	病院での洗濯、らくらく応援隊 など
	計	47,715	

区分	職群	就業延人員	備考
独自事業	自転車再生	212	
	刃物研ぎ	5	
	即売会	0	
	計	217	
合計		47,932	

# 蔵王地区

今野 久子

「蔵王地区」のエリアは広大だ。蔵王温泉・堀田・上野・半郷・山田・成沢・飯田・桜田と八つの地区におよぶ。さらに、地区によっては道路を境にして、成沢西・飯田西・桜田西・桜田東と区分けされている。

地区全域を一望に見下ろすことは土地の高低差もあり、不可能な事。

「蔵王地区」は以前、見渡す限り田園風景に色どられていた農村地帯。季節毎に変化する田園の色と香りを肌で感じとっていたものだ。が、都市開発によりバイパスができてから大きく様変わり現在の「街」に変化してしまった。

さらに、昭和五十一年、飯田に山形大学医学部附属病院が設立されたからは、飯田・桜田・成沢がますます変貌していった。

街化した中に、わずかに残っていた田んぼを見て心が和んだものだが、今はマンションの建設用地として一変

してしまい、一抹の淋しさを感じている。

飯田の高台から医学部周辺を見下ろすと、街化は一目瞭然だ。

病院の建設予定地が当初、中桜田だったのが飯田に変更になった経緯を考えると、複雑な気持ちにもなる。が発展し続けることはうれしいことだ。

そうした中で、堀田の地名はその昔、地区を統治していた堀田の殿様の名ごりであることを知ると、蔵王地区の昔の人の心の豊かさを知ることができる。

この八月四日、成沢町内会で夏祭りが盛大にとり行われ、数え切れないほどの老若男女でごつた返した。

今も昔も蔵王地区を支える人達のパワーを感じる。



## 地域紹介

# わが街自慢



# 西地区

細谷 孝司

西地区？ 西部地区？…。地域のイメージがすぐには湧かないところだが、西小学区というところこそ頷ける。

かつては、七小西側の竹原下条から江俣高松寺〜陣場へ伸びる寒河江街道筋に農家が点在し、その沿線の南西は須川べりまで続く穏やかな田園であった。

昭和四十年代、高度成長の波にのり開通された西まわりバイパスと、国道一一二号線に囲まれた矩形の、コンパクトな市街地がご当地西地区である。

気概をもった戦中戦後世代が移り住み、西田・江南といった新しい地名が生まれ、

史跡や寺社仏閣、縛られる伝統など何もない寄り合所帯ならばこそその異能のシルバー会員五〇余名が活躍している。文字通りの人材が唯一自讃できるところか…。

山形駅西に程近く、馬見ヶ崎・嶋などの大型商店街をひかえ、近時、国道一一二号線の拡幅が進み、静かに地域振興が期待される。

平成も終わろうとする戦後七十三年の今、次世代へ進化する西地区がおもしろい。



西地区会員 柳橋芳雄さんの作品

### 心と体の健康の喜び



第一地区  
角田 壽春

四十三年間勤めた会社を六十六歳で退職いたしました。まだ辞めてから一年半くらいですが、その後辞めて一カ月位ゆつくりしようと思っていました。ですが暇で体の調子が悪くなるなど思いシルバー人材センターへ申し込み、去年の六月から会員にさせていただき九月までの短期の仕事を紹介していただき大変ありがたく思っています。

その後十月～四月までは、酒造

りの仕事を手伝っています。週四日こなしています。結構きついこともありますが、酒が出来上がった、試飲して旨い酒が出来ると、疲れも忘れてしまいます。酒造りは四月半ばで終わり、十月まで仕事がないので、これでは心と体のバランスが乱れると思い、今年も六月から九月までの短期の仕事を紹介していただきました。現在は南館のヨークベニマルで野菜の陳列を会員四名で仕事をしてい

ます。その他に現在市のスポーツ推進委員をしています。推進委員の活動は、市民のスポーツ参画による健康で活気あるまちづくりを理念にボランティア活動をしています。こうした仕事やボランティア活動を通じて自分の体を動かすことが、とても大切なことだとつくづく感じました。

### 就業を振り返っての思い出と決意



第三地区  
志田 健司

四十四年間勤めた会社を退職し、退職後はお年寄りの自宅、老人ホーム等へ行き、ボランティアでメガネクリーニング、調整等を行ってきました。

その後、健康維持のためと思い、市報でシルバー人材センターの案内を見て早速説明会に参加し、就業先をご紹介していただきました。

山大医学部駐車場の業務でした。数年就業させていただき、今振り返り思い出されるのは、東日本大震災の時、駐車場の電源が停止。予期しない出来事で、ゲートの開閉ができず、手動で必死に誘導に追われたことが思い出されます。現在も、一緒に働いた仲間と会う度に、この話題になります。

その後、山形大学清掃業務の就業を紹介していただき、校内の清

掃は何とかやれると思いい、校外の業務は、草刈、樹木の剪定、雪囲い、除雪の作業です。校内の広い敷地内で場所を覚えるのに苦労しましたが、先輩のご指導を受け、業務に励んでいたことが思い出されます。

現在も、大学に就業させていただき、シルバーの仲間一致団結し、感謝の気持ちを持ち、綺麗な校内で学生さんが思いきり勉強できるよう、清掃業務に励んでおります。

休日には妻と二人で、週に一度の温泉巡り、道の駅、産直販売所に立ち寄り見学するのが、自分への活力源になっております。

### 人生これから



第五地区  
廣井 豊雄

人生百歳と長寿社会がせまってきた。誰しも健康生活を送りたいと願うのが常である。病気にまかかりますし、いろいろと障害がおこります。医者にも言われま





# 多員の

## 健康・趣味

事、仲間とかかわり対話をする事が脳の活性化にもなり、体力の維持につながっていると思いい今後も頑張ります。「人は希望を持ち人の役にたつことが出来るか」とあります。私には今年三月に孫が誕生しました。週一・二回会いに行きます。二十歳になるまで希望を抱き頑張ろうと思います。

### 第二の人生



楯山地区  
菅野 進

人間は、一人では生きられない、そこが見落とされ、寂しい老後を送っている人が少なくない。励まし助け合えば、力は二倍三倍になる、孤立してしまえば、人生はみじめです。

私も家族や友人、近隣、サークル等を通し家庭に閉じこもらないよう積極的にかかわっていききたいです。

私もシルバー人材センターで週三日ほど働いています。出かける

して勝つための日本刀の操法は、まさに筆耕の真剣勝負と同じだと思えます。

試合になると緊張しドキドキします。この年になってドキドキする機会はないので得難いと思っています。

居合道の発祥地は村山市林崎です。十三号線から赤い大きな鳥居が見えるので知っている方もおられると思います。全国から居合愛好者が参拝に来る神社です。居合は老若男女問わずいつでも始められる武道です。

近年、国際化が進んでヨーロッパ・ロシアから修行に来る人が多くなりました。長井市から遠いところ練習に来られる人もいます。居合修行と共通する筆耕をこれからの第二の人生としてやっていきたい。

### 寄稿

#### 『シルバー』という名の下に 集う身になって

第八地区

高橋 和子

最近漏れ聞いた話に、何故高齢

者のことを『シルバー』というのか？という問いがあった。興味を引かれて耳を澄ました。

説は幾つかあるそうだが、尤もらしい説明はこうだった。

かつてJRが、高齢者優先席なるものを作ろうとした際、緊縮財政の折から、この席のためにわざわざ設備を用意する予算はない。そこで担当者が、その時の在庫の中に布地はどんな物があるかと調べたところ、たつぷり残っていたのが、ねずみ色IIシルバーの布地だったとのこと。で、その布地を使って作った優先席をJRは『シルバーシート』と名付けたそう。『シルバー』とは、私がぼんやり思っていた白髪の意でもなければ、いぶし銀の意でもなかったのだ。

今日、『シルバー人材センター』という言葉を知らない人はまずいないだろう。

『シルバーシート』を使う人も、使わない人も、この場に集ったご縁を大切に…と思う昨今である。

### 榎本 由美子 星幼稚園

香澄町にある星学館グループ・星幼稚園を訪問し、就業会員の榎本さんに話を伺いました。①就業は月曜日から金曜日

まで②時間は午後一時から午後五時まで。業務内容は、①昼食後の部屋の清掃

(補助) お昼寝終了後は布団をたたむ作業(この作業は年長の園児さんも手伝ってくれる

こと)③おやつタイム終了後、園児が使用したコップ洗浄・消毒、特に洗浄は小さい子が使うものなので念入りに行う必要があります。④最終的な各部屋の清掃、トイレ清掃で業務終了となります。多くの元気な子供達の中で、また先生方に助けられ、とても良い職場環境に恵まれていますとのことでした。

園の藤林先生が挨拶に来られ、園の理念等について、笑顔でわかりやすい説明をいた

だきました。榎本さんには、きめ細かい仕事内容に高い評価を頂き、「子ども達には良いふところ役になっていただいています」との言葉をいただきました。

隣の部屋からは、賑やかでリズムカルな太鼓の素晴らしい演奏が聞こえ、明るく楽しい取材となりました。「この演奏でも、子どもさん達からパワーをもらっています」と話す榎本さんの笑顔が印象的でした。(取材・広報部)



清掃中の榎本さん

## ◆◆◆◆◆ 就業会員を訪ねて ◆◆◆◆◆

### 大澤 則子 みなみ市民プール

南一番町にあるみなみ市民プール(山形市体育協会)は、今年度初めての就業先です。業務内容はプール利用者の受付業務(利用者数の把握と料金徴収・回数券販売)と更衣室等の清掃作業です。

勤務体制は①午前九時十五分〜午後一時四十五分、②午後一時四十五分〜午後六時十五分までの二交代制。女性会員四名で就業しています。

会員リーダーの大澤則子さんを訪ねました。仕事上、苦勞されていることは①団体利用者(幼稚園・保育園)五・六団体が連続で入場した時、園児数や大人数の人数把握と料金徴収(現金・回数券・補助券)、他に領収書発行があり、仕事が煩雑になります。②一時間ごとの集計作業(利用人員数と徴収金額)に時間を要しました。

会員同士で話し合いを取り業務の問題点や反省を踏まえて効率のよい改善策(利用控え券に時間帯番号を付番し、集計作業を安易にする)を出し合っており、今ではようやく順調に遂行しています。

一番重要なことは正確な人員数の把握と受領金額を合致させることを常に心がけています。

今年度は例年にならない全国的に早い梅雨明けと連日の猛暑でプールは大盛況。青空の下で遊ぶ真つ黒に日焼けした子供達の大きな歓声が響きわたっていました。

今年度より、北市民プールも女性会員四名就業しています。(取材・広報部)



受付に立つ大澤さん



シルバーに

人あり 技あり

心あり

心に残る作品創り



蔵王地区  
後藤 悦孝

今年二月、第五十二回山形県写真展において「山形新聞社長賞」の栄に輝き、おめでとうございませう。

本誌百十四号と本号の表紙写真、連合会のカレンダーにすばらしい作品が掲載されました。後藤さんに話を伺いました。

写真を始めたのは十五歳の頃。市内で映画ロケがあり、昭和・平成を代表する人気俳優「津川雅彦」の写真撮影がきっかけで「街角スナップ」撮りにのめり込む。

六十五歳でシルバーに入会。カメラ愛好会や地区の世話役を

しながら、心に響く作品創りを再開。

三年前、出版された写真アルバム「山形市の昭和」に、昭和三十五年頃の「初市」や「山形駅構内の駅弁売り」など風情のある作品を応募し、五点が見事掲載されました。

現在は、二ヶ月に一度、愛好会で活動され、月に一度、市内の写真教室で技術を磨いています。

これまで、カメラ愛好会の仲間と家族の協力があつたから、好きな写真に、打ち込めた。恩返しではないが家族のため、忙しい日々を過ごしながら、趣味の写真を続けたとのこと。今後の一層の活躍を期待しております。

カメラ愛好会(会長・高橋秀二)の活動は二ヶ月に一回、霞城公民館で開催。毎年会員の作品を、互助会の文化祭で展示発表しております。十月二十八日(日)から十月三十日(火)まで。

(取材・広報部)

新入会員紹介

第二地区	井上 馨	東沢地区	佐藤 光子
第三地区	羽角 博幸	滝山一地区	遠藤 茂
第六地区	大崎 文子	滝山二地区	鈴木 眞夫
第七地区	長谷川節子	出羽・明治地区	齋藤由美子
西地区	佐藤 一良	金井地区	鈴木 正豊
	稲村 榮子	蔵王地区	長瀬眞理子
	堀 俊廣		佐藤 直彦
	近藤 義一		上林 信昭
第八地区	佐藤 敏行		長沢 国雄
	瀧井 悦子		齋藤 寛
	駒谷 則夫		加藤 清
	会田 修		土田 基
第九地区	鈴木 善美	南山形・本沢地区	小林 一二
	神保 孝一		小林 千賀
	松田 明子		小林 輝雄
鈴川三地区	鈴木とみ子	南沼原地区	海野 浩吉
	五十嵐 明		太田 孝義
	長岡美津子		柏田 緑
千歳地区	長岡 正		高橋 弘子
飯塚・榎沢地区	井上 正次		

# 事務局だより

山形市シルバー人材センター

山形市双葉町一丁目二番三号

電話(011)2647664

URL: <http://www.sjc.ne.jp/yamagatashi/>  
E-mail: [yamagatashi@sjc.ne.jp](mailto:yamagatashi@sjc.ne.jp)

## お知らせと お願い



### ■配分金支払日

- 十月十九日(金)
- 十一月二十日(火)
- 十二月二十日(木)

### ■入会説明会(午後一時三十分)

会員の皆さんからも入会の勧誘をお願いします。

- 十月十一日(木) 十八日(木)
- 二十五日(木)
- 十一月一日(木) 八日(木)
- 十五日(木)
- 十二月六日(木) 十三日(木)
- 二十日(木)

### ■就業相談日(午後一時三十分)

(就業に関しての相談です)

- 十月十一日(木)
- 十一月八日(木)
- 十二月十三日(木)

## 行事イベント案内

### 地区研修会に 参加しましょう

本年も各地区ごとに開催されますので、皆さんのご参加をよろしくお願いいたします。

※女性部会では、未使用のタオルの寄付をお願いいたします。地区研修会の際にも受付いたしますので、ぜひお持ちください。

### 創作品展示即売会

日時: 十月二十八日(日) ~ 三十日(火)

場所: 山形テルサ二階

(互助会文化祭会場)

出品作品の準備をお願いします。男性・女性会員とも積極的な参加をお待ちしています。

### ブロック研修会を 開催します

日時: 十一月二十日(火) ~ 二十二日(木)

場所: 保健センター

(霞城セントラル)

※今年度も会場は保健センターです。地区毎に日程が異なりますので、後日ご案内いたします。

### 地域の総合健診は 必ず受けよう!

健康でなければ良い仕事はできません。各地区の総合健診を受診して、健康管理に努めましょう。

### センター 緊急連絡先

090-6255-5301

土日・祝日に事故等が発生した場合の緊急連絡先です。

また、会員証と一緒にお渡しする緊急連絡カードは、就業の際必ず携帯するようにお願いします。

## あ と が き

安全就業標語の入選発表がありました。どの作品も就業時の心得として大切な事、いつも心に刻んで業務に就きたいものです。

数十年に一度の大雨や強い台風で大災害があり、また本県でも庄内や最上地域で、ひと月に二度も水害に遭ってしまいました。異常気象の一言では済まされない出来事です。

各自の住居や就業場所等、生活行動エリアを水害や土砂災害のハザードマップで、想定被災状況を再度確認してみては如何でしょうか。

気象による災害ばかりでなく、いつ起きるか判らない大地震への備えも必要です。身の安全を確保する術を得る事が大切です。

安全第一です!

本誌の発行にあたり、寄稿や取材のご協力有り難うございました。今後ともよろしくお願ひ致します。